



⑤さらに馴染んだ頃に追いマキエを被せて、右へ出る底潮と合す。ウキが引込まれてアタリ ↓

④仕掛けがある程度馴染み、マキエをウキの左側(潮上)へ被せる

③底潮がジワっと右へ出るので、ツケエが右沖に来るように仕掛けを引き戻す

②仕掛けが風に押されて戻ってくるのでその分も考えて、沖目に投入

①足元からエサ盗り用・クロ用マキエを数杯



ツケエはオキアミ生やボイル



スタート時の仕掛け作りから最高に面白い推理ゲームが始まる！



←配合エサはタツプリ使えてお得なマルキューの「V9徳用」に遠投・拡散・視認性も抜群の「V10」1袋ずつ。生エサはアミ1/8を2角、オキアミ生3kgを2角。ツケエには身がプリプリしてエサ盗りにも強く丈夫な「船丸」、他にボイル等も用意。

道糸：サンライン
ブラックストリーム
マークⅩ 1.75号
ロッド：がま磯
アテンダーⅡ
1.25-53
野間氏の仕掛け例
ウキ止め
(サルカンから半ピロ)
半円シモリ
ウキ：釣研
トーナメントゼクト
イエロー 0号
からまん棒
極小サルカン
ハリス：サンライン
ブラックストリーム
2号2ヒロ
ハリ：がまかつ
競技くわせ
6号
リール：ダイワ
トーナメントZ
2500 LBD

野間さん愛用の釣研「トーナメントゼクト」
当日は0号を使用



*からまん棒の使い分け例
— 沈下を速くしたい時は、上部を逆付けにする。
— 通常の付け方(左写真)よりも沈下速度を遅くしたい時は、中の棒を取りフリーにする。

梅雨グロ 入れ喰ろ！！

「甌の梅雨グロはこれから朝早く5時頃から釣りが出来るからイイね！」と、明るくなり始めた磯上で釣りの準備を進める鹿児島島の野間さん達。「早くせんと、チャンスタイムも終わっちゃうよ！」と、ちやうど6時頃から釣り始めた。5月連休、雨模様で甌の里一帯、射手崎一帯は見渡す限り釣り人は居らず、絶景の釣り場を独り占めでとても贅沢だ。

釣り始めて30分ほど、マキエが効き出した様子でけっこうな入れ喰いモードとなった。型は30〜40cm程で、タナは大体2ヒロ以内と浅め。エサはオキアミ生やボイルなどだが、仕掛けの抵抗なども感じるのか、ツケエを喰っている途中で離すこともあった。マキエの流れる角度と一緒に、斜めに仕掛けが入り込むと喰いもいい感じだ。

また、マキエ一撒きの中にオキアミの原型が多いと、ツケエを喰わせる確率・時間が減る、遅くなるようにも感じられた。入れ喰いと言っても微妙な繊細さをクリアしながらだった。

サラシの切れ目を遠投気味に攻める大山さんは、2Bのウキで連発させ、際寄りを釣っていた野間さん、堀ノ内さんは0ウキ等の軽めの仕掛けで連発させていた。



↑
(ツケエに戻り繰り返す)

野間さん連発！！



ダブルヒット！

甌一帯

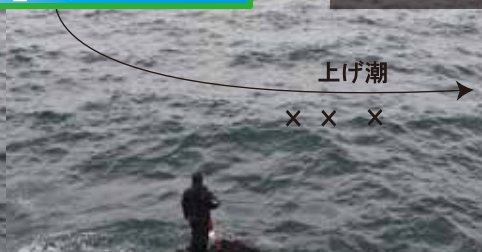


磯でエラを切って血抜きし、クーラーに氷詰めにして鮮度も抜群。他の釣り場もクーラー満タンの方も多く、よく釣れていた。このまま、梅雨グロシーズンに突入する気配で、今後とも益々楽しみな一帯。甌もやっぱり最高だ！
■お問合せ
フィッシング南海(鹿児島市)
TEL 099・252・8993



ハナレの西側が主な釣り座。
遠方に西崎、縄瀬灯台方向を望む

強風



上げ潮



灯台下

ハナレより東側・射手崎灯台下を望む。一帯は沈みなど多く、クロの絶好釣り場の様相